

1 / 28 (火) の行事



北海道自民党に2020 OPEN!

報道発表資料の配付日時 1月21日(火) 15時00分

発表項目 (行事名)	令和元年度(2019年度) 知床世界自然遺産地域科学委員会 第2回河川工作物アドバイザー会議の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>標記会議を次のとおり開催しますので、お知らせします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>令和元年度(2019年度) 知床世界自然遺産地域科学委員会 第2回河川工作物アドバイザー会議 (事務局: 林野庁北海道森林管理局、北海道)</p> <p>1 日時 令和2年(2020年) 1月28日(火) 13:30~17:00 (予定)</p> <p>2 場所 札幌市中央区北4条西6丁目1 毎日札幌会館 5階 TKP札幌ビジネスセンター 赤れんが前 会場名 「はまなす」</p> <p>3 議事(予定) (1) 第43回世界遺産委員会の決議の対応について (2) 長期モニタリング計画について (3) ルシャ川の取組について (4) 第2次検討ダムについて (5) その他</p> <p>※ 会議の詳細については、別紙を参照してください。</p>		
報道(取材) に当たって のお願い	本会議は、公開で行います。 資料は、当日会場で配布します。		
他のクラブ との関係	同時配付 同時レク	(場所) 林野庁北海道森林管理局より発表	
担当	環境生活部環境局生物多様性保全課 (担当者: 片原) TEL: 内線24-354 直通011-204-5204		
問い合わせ先	<p>林野庁北海道森林管理局 知床森林生態系保全センター 担当: 生態系管理指導官 TEL: 0152-24-3466</p> <p>林野庁北海道森林管理局 計画保全部 担当: 自然遺産保全調整官 TEL: 050-3160-6283</p>		

河川工作物アドバイザー会議設置要綱

1 目的

知床世界自然遺産地域科学委員会（以下、「科学委員会」という。）設置要綱第4条第4項に基づき、以下の目的のために河川工作物アドバイザー会議を設置する。

- (1) サケ科魚類の遡上に及ぼす影響と防災機能の確保についての科学委員会における検討結果を踏まえて、知床世界自然遺産地域管理計画に基づいて改良を実施した河川工作物において、改良効果のモニタリング調査、サケ科魚類の遡上・産卵状況等の把握及び改良効果の検証を、河川工作物を管理する行政機関が行うに際して、科学的視点から技術的な助言を得ること
- (2) 他の河川工作物を含めて、設置目的の変化等を踏まえ、河川工作物を管理する行政機関が必要に応じてその改良について改めて検討を加える際に、サケ科魚類の遡上に及ぼす影響と防災機能の確保についての科学委員会における検討に資するよう科学的視点から技術的な助言を得ること

2 構成

○委員

（科学委員会委員）	中村 太士	北海道大学大学院農学研究院	教授
（特別委員）	荒木 仁志	北海道大学大学院農学研究院	教授
	ト部 浩一	北海道立総合研究機構さけます・内水面水産試験場 さけます資源部さけます研究グループ	主査
	根岸 淳二郎	北海道大学大学院地球環境科学研究院	准教授
	森田 健太郎	水産研究・教育機構北海道区水産研究所 さけます資源研究部資源保全グループ	主任研究員
	安田 陽一	日本大学理工学部土木工学科	教授

○関係行政機関

環境省釧路自然環境事務所

○地元自治体

斜里町 羅臼町

○事務局

林野庁北海道森林管理局 北海道

※ アドバイザー会議には、検討テーマに応じ、適宜、特別委員を追加する場合がある。

平成23年2月24日一部改正

平成29年4月1日一部改正

令和元年7月17日一部改正